

あさひ

コミュニティだより

編集責任者
あさひコミュニティ
推進協議会
発行責任者
阿久津 勇
編集責任者
勝見 眞久

市長との地域懇談会開催

3月18日（水）に、市長以下18名の市幹部の方々と、皆様の代表として32名のコミュニティ役員とで地域懇談会を開催いたしましたのでその概要をご報告いたします。

市からの市政報告

市長挨拶の後、市政の最近の状況と平成27年度の重点事業について、各担当部長よりご説明いただいた。

- 今年度は
- ①新市民病院（平成28年1月オープン）の建設工事を3月着工
 - ②小山駅東口を整備して地上28階（高さ約97m）の超高層住宅着工予定



協議会からの要望・質問の審議

要望① 自由が丘公園東側に住みづいた人を退去させたい
回答 3月9日に退去してもらいました。今後適切な公園施設の利用が図れる様、市内公園の巡視を実施する。さらに、公園ベンチで寝られないように改修を進める。

要望② 小山市における卓球施設について

部会活動報告

総務部会

8月23日（土）、小山城南市民交流センター駐車場で「夕涼み会」を開催いたしました。

今年も小山市博物館の職員はじめボランティアの皆様のご協力・ご支援により小山ほっしり号ほか数台の天体望遠鏡を持参して頂き、天体観望会を実施いたしました。天候の様子を気にしながらも、約200名の方が参加されました。年々興味をもつて参加する家族が増えている様子が伺え、四季折々に展望会が開催出来るように博物館の担当者に相談をしております。

要望③ 県道191号線（大戦防・小山線）の渋滞解消について
回答 ご指摘の4車線化について、道路管理者である栃木土木事務所と協議しており、昨年10月に県が策定した方針に従い、今の歩道幅45mを3mの歩道と15mの自転車通行帯に分け、右折レーンを新たに設置する案で本地区の渋滞解消に向けて県と検討を進める。

質問 小山市におけるコミュニティ活動の活性化について
回答 *小山市で開催する研修会等に栃木県コミュニティ協会から講師を派遣いただき、相互理解を深める取り組みを始めている。

*さらに、近隣の市のコミュニティ団体の現状を踏まえて、昨年度より市内5地域で「コミュニティ研修会」を開催し、地域の課題を汲み上げるなど、仕組み作りを進める。

*市民交流センターについて
は、市内5地域（間々田・小山・桑絹・大谷・美田）それぞれに一つの施設を、との考えの下順次整備を進める。

事務局 澤口 茂利

体育・社会部会

部長 山崎 好一

第7回卓球大会・第54回ゲートボール大会は前号に掲載しました。
第1回輪投げ大会9月7日（日）
小山城南市民交流センター参加者20名
優勝 阿久津 勇
準優勝 生田 盛
三位 高須 博
第13回グラウンドゴルフ大会
11月22日（土）
自由が丘グラウンド 参加者94名

男子優勝 福田和実
三 位 篠田 章
女子優勝 望月きよ
準優勝 高須綾子
三位 望月昌子



第7回ミニ駅伝競走12月14日（日）
城南公園 参加者120名

男子一位 旭南
女子一位 旭西混成
二位 混合

一週378mの周囲コースを学年ごとに距離を決めてタスキリレーをしました。試合後トン汁等で大いに盛り上がりました。
春季ソフトボール大会
27年3月15日（日）
自由が丘グラウンド参加6チーム
Aグラウンド 優勝 通宿チーム
Bグラウンド 優勝 稲荷町チーム



平成27年度活動計画
6月 卓球大会
7月 ゲートボール大会
9月 輪投げ大会
11月 グラウンドゴルフ大会
12月 ミニ駅伝競走
平成28年3月ソフトボール大会
以上を計画していますので皆さま方るって参加してください。

部長 江原 輝雄

教養・文化部会

7月の茶道体験教室・8月の子供体験教室（茶の湯体験）に続いて本年度最後の行事として11月18日（火）に生活環境部会と教育文化部会との合同で、日帰り視察研修として「富岡製糸場」に行ってきました。
世界文化遺産登録になった事で、沢山の人が訪れていました。
日本で18ヶ所目の登録です。
参加された皆様も満足された様子でした。



今回の申込者がなんと、75人の応募があり、先着36人でべ切らせて頂きました。参加出来なかった皆様には申し訳ありませんでした。
次回の申込受付方法を考え直さないといけないと思いますので、懲りずに参加応募して下さい。宜しくお

生活・環境部会

6月15日「草花の寄せ植え講習会」を開催し鉢植えの正しい知識を実技講習を交え、晴天の下、ドクター藤井氏の指導で作品を完成させ、最後に先生からひとりひとり評価をしてもらいました。終了後、自作の作品を誇らしげに持ち帰って行きました。
9月27日より「陶芸教室」を陶芸家の喜多先生の指導の下に、全4回で基本から作品完成までを目標に作陶から焼成まで基礎を学び、世界でただひとつの作品を手にする感動を体験していただきました。
11月18日教養文化部との合同企画による「日帰りバス視察研修」が実施されました。世界遺産登録となつたばかりの富岡製糸場を見学し、鳥料理や洋菓子の食文化も楽しみ全員満足の一日でした。
受付の方法等、多々問題はありましたが、反省を踏まえ次回のために検討中です。
来年度は花の季節を待つて、大人気の「草花の寄せ植え講習会」を予定しています。

部長 静井 雪江

交通安全対策部会

平成26年度の交通事故による死者数は全体的に前年度より減少しましたが、その中で歩行者・自転車事故での死者数は高齢者が相変わらず高い割合を占めているようです。
交通安全対策部会では今年もシルバール交通安全講習会を小山城南市民交流センターで開催しました。一回目は8月22日（金）、二回目は9月27日（土）で小山警察と小山市役所生活安心課より講師を招きのべ100名の方々にご参加頂きました。
1月17日（土）平成26年度交通安全・防犯・暴力追放町民大会が野木町エニッスホールで開催され、シルバ



広報部会

広報部は年2回、9月と3月に「コミュニティだより」を発行しております。
今回は市長との「地域懇談会」開催が3月18日でしたので、発行日を若干遅らせました。
また、平成27年4月から「小山城南市民交流センター」のホームページ開設にあたり、施設管理運営事業部事務局と一緒に検討を進めてまいりました。
ホームページの方も是非ご覧ください。

部長 佐藤 義数

施設管理運営事業部

小山城南市民交流センター（ゆめまち）には多目的ホール、研修室、調理実習室、陶芸室、工作室、会議室、音楽室、和室があります。
これらの施設を利用するには、二つの方法があります。
① 6人以上で団体登録をして利用する。団体登録には事前審査があり政治・宗教・ビジネス又、反社会的活動を目的とした会合でコミュニティ活動にふさわしくない団体は登録することはできません。
② 「コミュニティ自主活動グループ（スポーツ・ダンス・音楽など）」に参加する。
利用料は1日を午前・午後・夜の3つに分けて1施設が200円から700円です。1月に4回以内で3ヶ月先まで窓口で予約ができます。現在月に延べ5000人以上の人が利用しています。
また当館は小山図書館の配本所として図書の閲覧ができるともに貸出しや返却処理も行っています。

部長 勝見 眞久

部長 松本 圭市